



北陸信越ブロック ちゃばたけ通信 ■1997年 特別号

Tea Field

■発行(社) 茶道裏千家淡交会青年部 北陸信越ブロック事務局

第30回北陸信越ブロック会員記念大会特集

— 未来につなごう青年部スピリッツ Action 21 —

ブロック会員大会を終えて

北陸信越ブロック長 佐伯 栄 敏

第30回北陸信越ブロック会員記念大会が『未来につなごう青年部スピリッツAction 21』というテーマのもと、湯の町・芦原温泉の

「開花亭」において開催され、た

いへん楽しい大会でしたと、大賛辞をのべられる程の大功を修めましたことを、心より感謝申し上げます。

特にご多忙中のところ、ご参加頂きました、信越地区長下条進一郎様はじめ、福井支部長 品川一郎様、支部内外の役員の先生方、並びに総本部の仲祥介青年部部長パスト全国委員の諸先輩様方におかれましては、ご指導を頂き、深く感謝致し、厚くお礼申し上げます。

今回は、30回という節目の年であり、30年の歴史の中で、諸先輩がいかに苦勞と努力の繰返しをして、今日の青年

部を作り生み出してきたか、その原点に立ち戻り、青年部の有り様を再認識して、新しいブロック、新しい青年部の活動に出会い、取り組んで頂きたいと考え、そこで、ブロックの本年度のテーマ『気宇広大』(心を広く、もっと広く)を抱き、多くの人達と交流して、茶道のすばらしさ、楽しさに触れ、元気・根気・呑気の三つの気を育て、自分達の活動が、動かされているというより、動いているという目的意識を持つことにより、やる気のある青年部を日ざし、20世紀から21世紀に向かって、素晴らしい青年部づくりに、大きく飛躍して頂きたいと念じます。

最後になりましたが、この大会の担当の、日野青年部・越青年部・いとよ青年部・振媛青年部の部長以下、会員の皆様には、一丸となり協力して頂き、本当にあり難うございました。厚くお礼申し上げます。

第30回北信越ブロック会員大会を終えて

日野青年部部長 小形 孝 雄

去る、7月5日(土)～6日(日)芦原町 開花亭において、日野青年部主管によるブロック会員大会が、福井県副知事西川一誠様、芦原町教育長尾崎昭様をはじめ、信

越地区長下条宗康様、総本部より青年部部長仲祥介様、各県幹事長様、又、福井支部長品川宗慈様、支部先生方、諸先輩各位にご来賓としてご出席たまわり、盛大に行なわれました。誠にありがとうございました。

準備期間は、様々な討議もし、話し合いもして問題を解決出来たことを、あらためて実行委員会の皆様にお礼申し

上げます。こうした事があればこそ、当日大きな問題もなく、スムーズに会を運営でき、他青年部の方々より温い言葉をかけていただけたのだと思います。

私にとって、長い二日間でしたが、一生忘れる事の出来ない思い出深い二日間になる事と思います。

最後に、大会当日までご指導いただきました、佐伯ブロック長をはじめ、ブロック役員の方々には誠にありがとうございました。



大会日程

7月5日(土)

時 間	内 容
11:00~14:00	会員受付
15:00~15:30	来賓受付
11:30~16:50	茶 席 ・濃茶席 ・薄茶席
12:00~16:50	和紙コーナー 漆器コーナー
17:00~17:40	開会式・30周年記念式典
18:00~19:00	パネルディスカッション
19:20~21:10	懇 親 会
21:15~22:30	二 次 会

*パネルディスカッション

テーマ「ブロック30年のあゆみ」

パネラー	品川 宗慧	第2代ブロック長
	吉井 清	第3代ブロック長
	今井 秀昭	第4代ブロック長
	岡 能久	第5代ブロック長
コーディネーター	佐伯 栄敬	第6代ブロック長

7月5～6日の両日にわたり、第30回北陸信越ブロック会員記念大会を福井県芦原町「開花亭」において 300名余の参加をいただき開催いたしました。来賓として、福井県 西川一誠 副知事、芦原町 尾崎 昭教育長、下条宗康信越地区長、総本部 仲 祥介青年部部長、品川県支部長をはじめ多数の方々をお迎

7月6日(日)

時 間	内 容
6:00~ 8:30	朝の呈茶
7:00~ 8:00	朝 食
8:30~ 9:10	ブロック協議会
9:20~10:50	講 演 会
11:00~11:30	閉 会 式

*講演会 講師：北野宗道氏
演題：「お茶は人生の心になる」

えしました。

当地は、福井県の北部に位置し、明治16年(1833年)に温泉が噴き出して以来、福井の温泉どころとして多くの人でにぎわってきた温泉地です。

今回のホスト青年部は、日野青年部で、越・いとよ・振媛青年部を含めた福井支部4青年部が一丸となって諸準備を進めてきました。

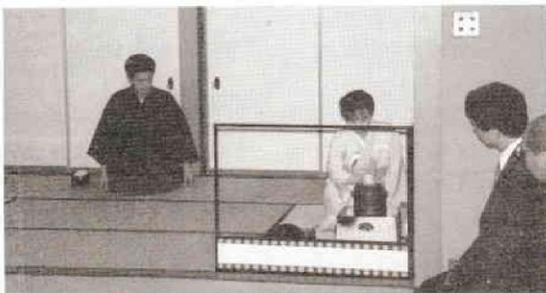
初日は、福井県の特産であります越前和紙と越前漆器に親しんでいただくとともに、記念すべき大会にふさわしく歴代ブロック長を交えてのパネルディスカッション、さらに、懇親会で会員相互の親交を深めました。

2日目は、『Exceed The Time』をテーマに朝の呈茶に始まり、北野宗道氏によるこれまでの社会人として、そして茶人としての実践を踏まえた講演をいただきました。

この会員記念大会を通じて、これまでの礎に21世紀に向けた第1歩を新たな思いで歩んで行ければ幸いです。

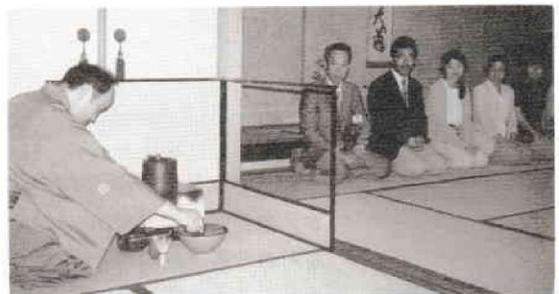
(1日目)

茶 席 【濃茶】



金沢城北青年部 松下 久良

昭和天皇がお泊まりになられたお部屋ということで、初めは緊張しましたが、和やかな雰囲気の中、大変おいしいお茶をいただきました。ブロック役員の方々の気持ちが伝わってくる、とても暖かいお席でした。



善光寺平青年部 野池 康子

昭和天皇のお泊まりになったお部屋での一服にまず感激いたしました。風炉の灰もすばらしく、おいしいお茶を湛のう致しました。古い吸坂の茶入れに福井の歴史を感じ、うらやましく思いました。

とき青年部 渡辺 澄子

開花亭に着くなり濃茶席に案内され、新潟ではなかなか味わえない蓮根煮に濃茶をとってもおいしくいただくことが出来、第30回記念大会に寄せるブロック役員の方々の心遣いがとても嬉しく感じました。ありがとうございました。

茶 席 【薄茶】



七尾青年部 東 朋子

日本海重油流出事故から半年、きれいな福井の海を思わせるすがすがしいお取り合わせがすばらしく、お花もたっぷりと生けられていました。楽しい一時をありがとうございました。



中越青年部 真島 智子

初めて参加した会員大会は、福井支部各青年部の皆様のお心入れを強く感じました。薄茶席はとてなごやかで頂いた一服は、30周年と併せて私にとって良い記念になると思います。

富山東青年部 金川 豊樹

本大会に先じて東尋坊に行つて参りました。重油流出事故がうそのような美しい光景をまのあたりにし、お薄茶席のご趣向によみがえる日本海への新たな船出がさらに私達に感動を与えて下さいました。ありがとうございました。

和紙コーナー



いみず野青年部 磯野 昇

五月に当青年部で、越前陶芸まつりそして今立町の和紙の里を訪れました。今回、更に色紙作りや、折据作り等、和紙に親しむコーナーがあり、そんなことで紙がより身近かに感じました。



白山青年部 山内 隆

材料や製法等を説明していただいた、おじいさんとおばあさんにまず感謝。

いろいろな紙がいろいろなデザイン等で生かされていますね。



諏訪青年部 矢野 操

日本の伝統工芸に触れることができよかったです。紙を漉く所を見たのは初めてでしたが、機会がありましたら実際に自分で紙を漉いてみたいと思いました。

漆器コーナー



南信青年部 竹林 真理子

黒いただの漆に、赤・青・白のカラーの絵が入り、金銀箔がかけられ、とても私が描いたものとは思えない素敵な？漆が出来あがりました。見る楽しみから、つくる楽しみへ、そして直前に迫った少年少女ジャンボリーニへ使える楽しみへと、お茶の楽しみをこれから深めていきたいと思えます。



うおづ青年部 佐賀 恵

シンナーのにおいに酔いながらも、なつめに色をぬり、出来ばえは、あまり納得できなかったが、一生の宝物になりました。今度は、もっとうまく描けそうな気がします。

あさひ青年部 石田 愛子

不安と期待が交錯する中、臨みました。素敵な雛形を拝見し感激に浸っているのも束の間、いざ筆を取ってみると中風もどきの震える手、これで作品が完成出来るのかと心配しました。が、皆に遅れを取りながらも無事塗り終える事が出来ました。これも偏えに先生方のご指導の賜で、私だけのオリジナル漆が出来上がりました。ほんとうにありがとうございました。

開会式・30周年式典



パネルディスカッション



北信青年部 宮本 千恵

試行錯誤しながら活動してきた30年、様々な面で発展してきた青年部でも解決できない1人の人にかかる負担が多いという30年間変わらぬ問題点と向き合いながら、今後も頑張っていきます。



金沢青年部 戸出 大輔

自分たちの活動の意味を考えていくための貴重なヒントをいただくことができました。

懇親会・二次会



加賀青年部 佐々木 美登里

大正琴でのお迎えはとっても感激しました。心からのおもてなしに美味しいお料理、ピンゴゲームでは越前和紙のおみやげまでいただいて、とっても楽しい一時でした。

金沢南青年部 福田 幸子
懇親会では、他支部青年部の皆様とお話する機会ができて楽しくとても良い経験になりました。



志貴野青年部 堀川 伸子

「次の数字は1番です」「ヤッターアノピンゴ!」賞品は越前焼のぐい呑みです。美味しいお料理で満腹、ピンゴで満足、他青年部の方々と楽しい語らい、いふことなしの懇親会でした。



(2日目)

朝の呈茶



富山西青年部 高田 佳世子

朝茶の清々しい空気の中で、ガラスの棚が良く写っていました。客と同じテーブルを囲んでお茶を頂くスタイルが新鮮でとても良かったです。オブジェを見て思わず海へ行きたくなりました。

能登青年部 貞方 綾子

眠い目をこすりながらガラスの立礼席で朝のお茶をいただき、とてもすがすがしい気分になりました。早朝からお世話いただいたスタッフの皆様、本当にありがとうございました。



おけき青年部 北 宗富

全体にすっきりとして涼しげで良かったです。お茶とお菓子もとてもおいしくいただきました。

講演会



となみ野青年部 新山 美知子

人間の心の問題から見だし18歳での茶道入門、好きな国文学の影響、滋賀ブロックでの皆さんで茶をたのしもうという底辺の拡大等、お茶を通じて人との出会いの素晴らしさ等々、有意義なお話を拝聴でき感謝しております。

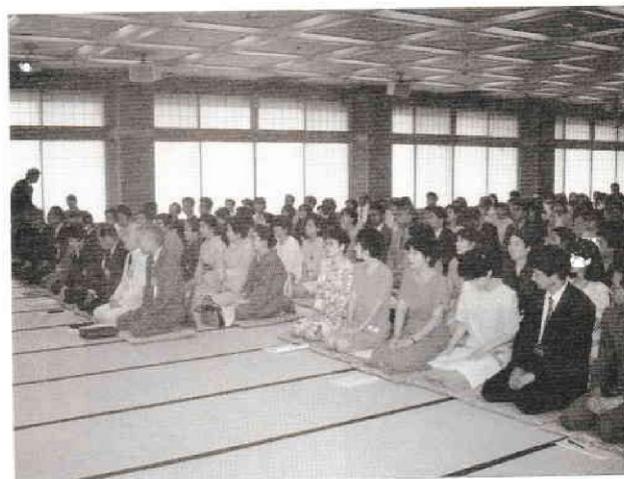
中信青年部 伊藤 公緒

先生の最後のことばであった祈りを持ってお茶をたてるのが、一番大切なことであるという事を常に忘れないよう、これからも活動していこうと思いました。祈りをこめたら味も変わる。

九谷青年部 川端 康子

茶道を通じて学んださまざまな事が人生の色々な場面において、プラスになるという、北野先生のすばらしいお話をお聞きました。自身の人生のためにも、これからも前向きに活動していこうと思いました。

閉会式



【ブロック会員大会に参加して】

振媛青年部 金谷 格子

振媛青年部発足以来の一大イベントとなった今大会。懇親会では大正琴にチャレンジし、練習の成果を発揮することができました。多くの方々とお知り合いになり、また多くのことを学ぶことが出来、たいへんよかったです。

日野青年部 飯田 法代

この大会で親しくなった他の支部の方から、担当したお茶席や福井についてうれしいお誉めの言葉を頂き、越前焼・漆器・和紙と身近にすばらしい環境のあることに改めて感謝する二日間でした。

いとよ青年部 桑森 ふみ恵

郷土紹介を兼ねた、和紙と蒔絵のコーナーは、各コーナーとも100名以上の参加者があり、会場の楽しい笑顔の盛り上がりで忙しい部員たちは疲れも忘れて、満足そうに笑って動いてくれました。